

# 第51号 メールマガジン 水土里

メールマガジン「水土里」とは？

静岡県内の基盤整備や施設点検の状況、農業農村整備に関する研修会等に関する情報をお知らせしています。



Webページはこちら↑

## 東部

### 三島市佐野地区の未来農業検討会を実施

東部農林事務所では、三島市佐野地区において基盤整備事業の実施を検討しています。

本地区には、不整形で小さな区画の農地が多く、今後耕作放棄地が増えていくことが心配されています。このため、地元役員と三島市に東部農林事務所も加わり、令和4年度から基盤整備の検討を進めてきました。

6月27日（火）には、対象範囲を拡大して事業説明を行い、事業への参加意向を伺いました。

引き続き関係者が一体となって、持続可能な活力のある農業・農村の実現を目指します。



東部農林事務所農村整備課 055-920-2165

## 富士

### 燕(つばくろ)頭首工の改修工事が進んでいます！



魚道、堰本体、上下流護床ブロック



魚道（本工事で新設）

富士農林事務所では、一級河川富士川水系芝川から富士宮市南部の水田156haにかんがい用水を供給している安居山用水の起点「燕頭首工」の堰改修工事を実施しています。

本工事は、河川内工事であり非出水期のみでの施工となるため、左岸側（R4～5）、右岸側（R5～6）に分けて実施しています。

現在、左岸側工事が完了しており、本年度、右岸側の工事を実施します。

今後も、農業用水の安定供給を通じて、富士宮市の高品質な農作物の生産に貢献できるよう、施設の補修・改修工事を進めていきます。

富士農林事務所農地整備課 0545-65-2359

## 中部

## 6月豪雨災の地すべり地区応急工事が完了しました

6月2日（金）から3日（土）朝にかけての豪雨により、静岡市清水区の農地地すべり防止区域内の一部で法面が崩落しました。

このため、関係地権者への説明や了解をいただき、清水建設業協会との「災害時における応急対策業務に関する協定書」に基づき、7日（水）に応急工事を要請し、水路の機能復旧や大型土嚢（74個）による補強工事を実施し、23日（金）に工事が完了しました。

工事期間中における更なる豪雨も懸念される中での工事でしたが、短期間で無事に完了することができ、今後も続く雨に対して、被害拡大を防ぐ手立てを整えることができました。

今後も経過観察をするとともに、地すべり対策の本工事での対応も引き続き進めていきます。



中部農林事務所農地整備課 054-286-9261

## 志檮

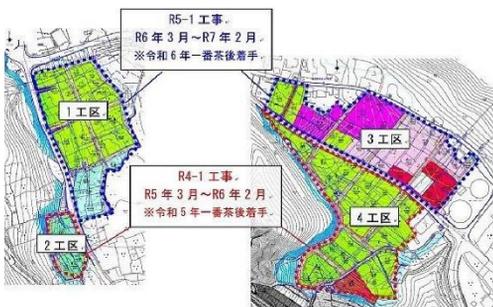
## 諏訪原地区の茶園区画整理工事が始まりました



島田市の諏訪原地区では、今年度から茶園区画整理工事が始まりました。

現在、茶樹の伐採が終わり、今後、根株の粉碎、支障物の撤去、整地、暗渠排水、混層耕等を行っていきます。

本年度は1期目として2、4工区の2.4haの区画整理工事を実施し、来年の3月には茶樹の定植作業ができるよう工事を進めていきます。



地区名：諏訪原（すわはら）

国事業名：水利施設等保全高度化事業

県事業名：県営経営体育成樹園地再編整備事業（担い手育成型）

総事業費：191,000千円（促進費23,875千円）

事業工期：令和3年度～令和7年度

関係市町：島田市

事業内容：区画整理 7.0ha

主要作物：茶

負担割合：国50%、県30%、地元20%

志太檮原農林事務所牧の原用水課 054-644-9213

## 中遠

## 森町のトウモロコシ生産を支える暗渠排水整備

トウモロコシのおいしい季節となりました。

森町は、水稻-レタス-トウモロコシの水田3倍活用で有名ですが、中遠農林事務所では、水田において野菜等の栽培を実現するための農業基盤整備を実施しています。

森町の円田（えんでん）を中心とする水田地帯では「森町とうもろこしの里2期地区」として、令和3年度から暗渠排水や農業用水路の更新整備を進めており、本年度は新たに暗渠排水を10ha実施予定です。

トウモロコシの収穫は5～7月に行われますが、旬の期間が短いため、ぜひこの機会に森町産のみずみずしく甘いトウモロコシをご堪能ください



中遠農林事務所農村整備課 0538-37-2290

## 西部

## 三ヶ日中部地区で園内道要望ヒアリングを実施しました



西部農林事務所では、三ヶ日みかんの産地である浜松市北区三ヶ日地域で柑橘産地生産強化基盤整備プロジェクトに令和2年度から取り組んでいます。

農作業の効率化を図り、三ヶ日みかんの生産量を維持するために、基盤整備を進めています。

6月22日（木）と23日（金）に、三ヶ日中部地区の園内道整備要望者約80名から要望箇所や園地の状況のヒアリングを行いました。

ヒアリング結果を受けて、現地調査を行い、令和6年度の事業化に向けて進めていきます。

西部農林事務所農村整備課 053-458-7224